

西坂成一編輯

皇國地誌彙要

官許

明治八年
十二月

孝友堂藏

板

題辭



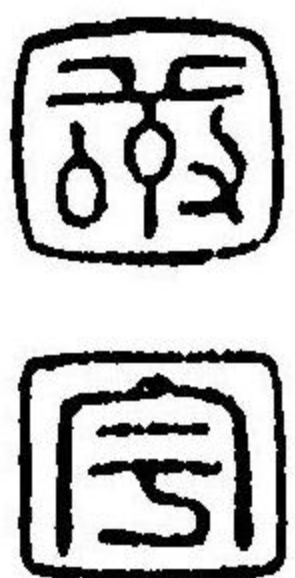
負笈昔入都志意極
謙讓在每十年後
精神尚雄壯講說用

餘暇編纂費心匠畿內
與八道節約甚曉暢治
革明古今山河畫形狀
非獨童蒙便大為後

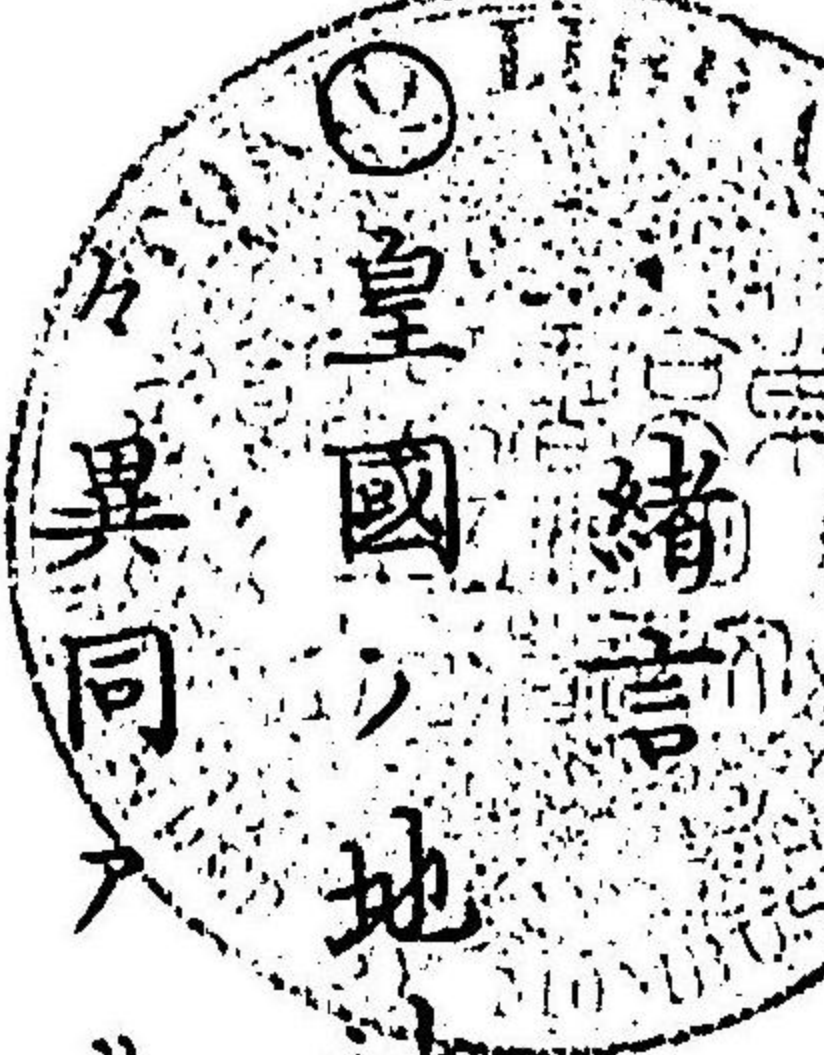
人既吾親世情德老
年任類放多君耽著
書疏勤搜討鳴呼教
職任重於三年將憲

篤事啓海足慰老友

江都 敦宗中郎正直



皇國地誌摘要



皇國ノ地誌、類似頗ル多シト雖モ、繁簡疎密、各々異同アリ、故ニ此書、特ニ虛文ヲ省キ、冗語ヲ刈リ、專ハラ肯綮ノ要旨ヲ、節約撮摘ス、蓋シ幼童穉女、諳記ノ便ニ、供スルガ爲メナリ、
 ○地學ノ要ハ、經緯ノ度數、山ノ高低、川ノ淺深、暨
 都府郡縣、名所物産等ヲ、熟知スルヲ、固ヨリ
 專務ト雖モ、各州ノ沿革、古今ノ異同、是亦省約
 ス可キニ非ス、故ニ每州事蹟ヲ抄出シ、一行或

明治九年圖書寮交付

ハ半行ヲ以テ、沿革ノ概畧ヲ、掲テ示ス、

□ ○ 卍 合 ○     此暗號即チ、暗射

ノ圖符ナリ、每卷詳悉ノ、細圖ヲ附加スルユヘ
ニ、平素誦讀ノ際ニ於テ、圖符ノ暗號ヲ、彼此照
準スベシ、

○暗射ノ圖ハ、第一號五畿東海道、第二號東山北
陸道、第三號南海山陰山陽道、第四號西海道、附
二島琉球、第五號北海道、附樺太、是レヲ五帖ニ
分チ、國郡山川、社寺名所、彩色ヲ施シ、區分ヲナ
ス、

○予ヤ固ヨリ、才劣學謏、況ンヤ地方ニ於テハ、各
州ノ山河、未ダ跋涉ニ違アラズ、位置ノ謬誤、事
蹟ノ粗脱、妄作杜撰ノ譏リ、自ラ甘シズル處ナ
リ、博雅ノ諸君、刪正補遺ノ、大斧ヲ加ヘ玉ハハ、
幸甚々々

明治八年十二月

西坂成一識

皇國地誌學要總目錄

第一號 下上

卷之一 總論 五畿內

卷之二 東海道

第二號 下上

卷之三 東山道

卷之四 北陸道

第三號 下上

卷之五 南海道

卷之六 山陰道 山陽道

第四號

卷之七 西海道 附 二島 琉球

第五號

卷之八 北海道 附 樺太

附錄

暗射明細分色圖 五帖

目次畢

皇國地誌要卷之一

西坂成一 編輯

總論

日本ハ、亞細亞洲ノ、東部ニアル、帝國ニテ、古名ハ、大八島、又、豐葦原瑞穂ノ國、秋津洲和國、ヤマト、地形、蜻蜒ノ斜メニ飛ガ如ク、幅員廣キ處ハ、六十里ヨリ、二三十里、長サハ、大凡ソ七百里、面積大略、二萬三千七百三十方里、幅狹クシテ、豎長ク、西南ヨリ、東北ニ伸延ス、中央ノ大地ヲ、本州トシ、西南ハ、四國九州、東北ハ、北海道、樺太ノ、四大島アリ、其

他、壹岐、對馬、淡路、隱岐、佐渡、琉球、八丈、大島、千島、無人島等ノ、大小島嶼アリ、

大八島トハ、本州、四國、九州、壹岐、對馬、淡路、隱岐、佐渡ヲ云、古來ハ、六十八州ヲ、五畿、七道ニ、分テドモ、戊辰ノ年ヨリ、八十四州、五畿、八道ト更マル、

全國郡數ハ、七百十八村ノ數ハ、六萬三千六百餘、縣廳ノ數ハ、五十九、人口ハ、三千三百十六萬九千八百、歲入ハ、三千百六十七萬六千四百石、

物産、金、銀、米、穀、茶、糸ノ類ハ、宇内萬國隨一ト云、人民ニ、三等アリ、華族、士族、平民、

人民ノ情實ハ、天皇ヲ敬ヒ、貴ブ、風俗ハ、上下、克ク、法律ヲ守リ、萬國ノ學科ヲ、研精スルユヘ、開化、日月ニ盛シナリ、

政事上ハ、元老院及ビ八省アリ、府ニ、知事ヲ置キ、縣ニハ、令、參事ヲ置ケリ、

地勢ハ、險夷相混シテ、山脈起伏セリ、東南ハ、太平洋、西北ハ、日本海、北ハ、魯西亞ト相接ス、經度ハ、英ノ綠林ヨリ、東經百二十九度ニ起リ、百

四十度ニ至テ、盡ク、緯度ハ、北緯三十一度ヨリ、四十五度ニ至レリ、

畿内

山城、大和、河内、和泉、攝津、

東海道

伊賀、伊勢、志摩、尾張、三河、遠江、駿河、甲斐、伊豆、相模、武藏、安房、上總、下總、常陸、

東山道

近江、美濃、飛驒、信濃、上野、下野、磐城、岩代、陸前、陸中、陸奥、羽前、羽後、

北陸道

若狹、越前、加賀、能登、越中、越後、佐渡、

山陰道

丹波、丹後、但馬、因幡、伯耆、出雲、石見、隱岐、

山陽道

播磨、美作、備前、備中、備後、安藝、周防、長門、

南海道

紀伊、淡路、阿波、讚岐、伊豫、土佐、

西海道

筑前、筑後、豐前、豐後、肥前、肥後、日向、大隅、薩摩、壱岐、對馬

北海道

渡島、後志、石狩、天鹽、北見、膽振、日高、十勝、釧路、根室、

千島、柯太、○クニシリ、○カトルツブ、
○エトロフ、○シコタン、

四國トハ、○阿波、讃岐、伊豫、土佐、

九州トハ、○西海道、九ヶ國ノ一、

關八州トハ、○相模、武藏、安房、上總、
下總、常陸、上野、下野、

中仙道トハ、○武藏ヨリ、近江マデノ、街道
ニテ、又木曾街道トモ云ス、

五港トハ、○横濱、兵庫、長崎、新潟、箱館、

三府トハ、○東京府、西京府、大坂府、

東京ハ、東經線ノ零度ニテ、北緯線ノ、三十五度三

十五分ナリ、英國ノ綠林ヨリ算フレバ、經度、百三

十五度四十五分ナリ、

西京ハ、東京ヨリ、算フレバ、西經四度十分ニテ、北

緯ハ、三十五度五分ナリ、

大坂ハ、經線ノ度、西京ニ異ナラズ、北緯ハ、三十四

度四十四分ナリ、

縣廳ノ數ハ、五十九、

神奈川、埼玉、熊谷、シムサ足柄、ミサガ山梨、カヒ静岡、ルス

濱松、トホク愛智、フハ三重、イセ奈良、ヤマ堺、

兵庫、セツ滋賀、ミ岐阜、ミ筑摩、シナ長野、シナ

栃木、シモ磐前、キイ福島、シイ若松、シイ千葉、シモ茨城、

宮城、ゼンク水澤、チウク岩手、チウク青森、ムツ山形、シモ置賜、

鶴岡、ウゼ 秋田、ゴウ 相川、ドサ 新潟、ゴエ 新川、チエ 石川、

カガ 敦賀、ゼエ 豊岡、マタ 鳥取、バイ 高根、モイ 濱田、

ミハ 飾磨、マハリ 北條、サカ 岡山、ンビ 小田、チビ 廣島、

アキ 山口、ウス 和歌山、イキ 名東、アハ 香川、キサ 愛媛、

イヨ 高智、トサ 福岡、ゼチ 三瀨、ゴチ 小倉、ンブ 大分、

ゴブ 佐賀、長崎、ヒゼ 白川、ヒゴ 宮崎、ヒウ 鹿兒島、

有名ノ高山

富士、ガス 天城、イヅ 金峰、トヤ 鋸山、サカ 日光、

淺間、ノシ 御嶽、シナ 妙光、ゴエ 立山、チエ 白山、カガ 伊吹、

ミア 比叡、シヤ 葛城、トヤ 大江山、ゴタ 高野、キイ 月

山、ウゼ 湯殿、ウゼ 羽黒、ウゴ 鳥見、ウゴ 白峯、カヒ 七面、カヒ 大山、

キ 箱根、ミサ 彦山、ンブ 雲邊、クサ 象頭山、キサ 霧島、キ 高千

マサ 穂、ガヒ 阿蘇、ヒゴ 金華山、ゼリ 温泉嶽、ンヒ 海門岳、

マサ 八溝、ノ子 筑波、ヒタ 岩城、ムツ 萬代山、シイ 岩

ウス 國、ウホ

有名ノ大河

利根、ツケ 信濃、ケモ 木曾、ノシ 墨田、シム 玉川、シム 馬入、シム 天龍、

大井、ミト 富士川、ガス 雲出川、イセ 加茂、シム 宇治、シム 大堰、

淀、シヤ 成川、シロ 紀ノ川、キイ 大和川、トヤ 筑後川、ゴチ 吉野川、

ハア 矢矧、ハミ 大平、ハミ 豊川、ハミ 阿武隈、シイ 北上、シイ 北

ウチ最上、坂田、ンウゼ手取、カガ神通、エウツ足羽、エチ

有名ノ湖水

琵琶、ミアフ諏訪、シナ印幡、フシモ猪苗代、シイロ霞ヶ浦

チヒタ松江、モイヅ蘆ノ湖、ミサガ

有名ノ港

五港其他○品川、シムサ下田、イヅ平、イハ石ノ巻、クラ

ンゼ青森、ムツ宗谷、ミキタ敦賀、ゼンチ七尾、ノト下ノ關

トナガ竹浦、マツシ高智、トサ鹿兒島、マサツ

有名ノ岬

本牧、シムサ野島ノ崎、ハア觀音崎、ハア劍崎、ハア城ヶ島、ミサガ富

津、サカヅ大吠、アシモ白主、カタ真知、カトラ襟藻、ヒダ知床、タキ

ミ御前崎、トホク大王、シマ尻矢、ムツ鳥井、ウゴ珠洲

ノト汐岬、キイ野崎、ガア江崎、ハ神兒、イ元島、イツ串

浦、イヨ瑤瑛ノ關、ゴブン土肥、ガヒウ佐多ノ崎、スミ海

門崎、マサツ天保山、ハ和田ノ岬、ハセツ

有名ノ灘

鹿島灘、ヒタ相模灘、ミサガ遠州灘、トホク播磨灘、マハリ

紀州灘、キイ土佐ノ沖、トサ周防灘、ウスホ水島灘、クニ四

西ノ響キ灘、ウチ玄界灘、シク石見灘、ミイハ

有名ノ灣

品川、田子ノ浦、伊勢ノ海、衣浦、茅

渟ノ浦、有明ノ浦、松島、銚子ノ浦、

八郎潟、箱館、壇ノ浦、松浦潟、

ノ浦、須磨、明石、

有名ノ島

七島、大島、利島、式根島、三宅島、

八丈島、青島、小島、無人島、小笠原島、

苦ヶ島、種ヶ島、屋久島、永良部島、天草、

島、平戸、五島、櫻島、小豆島、八島、

宮島、音頭島、

有名ノ原

那須野、下野、小金ガ原、下總、關ガ原、美濃、阿部野、

津、噬野、日向、味方ガ原、遠江、武藏野ガ原、武藏

有名ノ三景

松島、嚴島、天ノ橋立

全國ノ氣候異同アリ

東海道ハ、温和ナレド、函嶺ヨリ西ハ、海風強ク、東
ハ陸風多シ、

東山道ハ、寒烈ニテ、岩代以北ハ、氷雪積ル、

北海道ハ、寒冱最モ強ク、極暑ニ至ルト雖、晝間

稍ク單衣ヲ着ス、

北陸道ハ、風強ク雪多シ、

五畿内ハ、風少ク、寒暑中ヲ得、

山陰道ハ、寒暑俱ニ強シ、

山陽道ハ、温和ニテ風少シ、

南海道ハ、暖燠ニシテ、夏ハ炎蒸、

西海道ハ、暖多ク寒少シ、南方ハ暑強シ、

全國ノ人種性質同カラス

東海道ハ、疏通慧敏、○東京ハ、狹ニシテ浮、

西京ハ、雅ニシテ約、○大坂ハ、達ニシテ俗、

常陸ハ、武ニシテ固、○甲斐ハ、強ニシテ儉、

東山道ハ、質樸敦厚、○信濃上野ハ、武ニシテ頑、

岩代以北ハ、朴直驍果、

北陸道ハ、直實、○加賀以北ハ、頑固、

山陰道ハ、温順ニシテ狹固、

山陽道ハ、巽順ニシテ文雅、

南海道ハ、敦厚、○土佐ハ、武ニシテ健力、

阿波讚岐ハ、寛裕、

西海道ハ、剛直、○肥前ハ、矜嚴、

肥後ハ、峭直、○薩摩ハ、驚悍、

北海道ハ篤厚

國體ノ變革

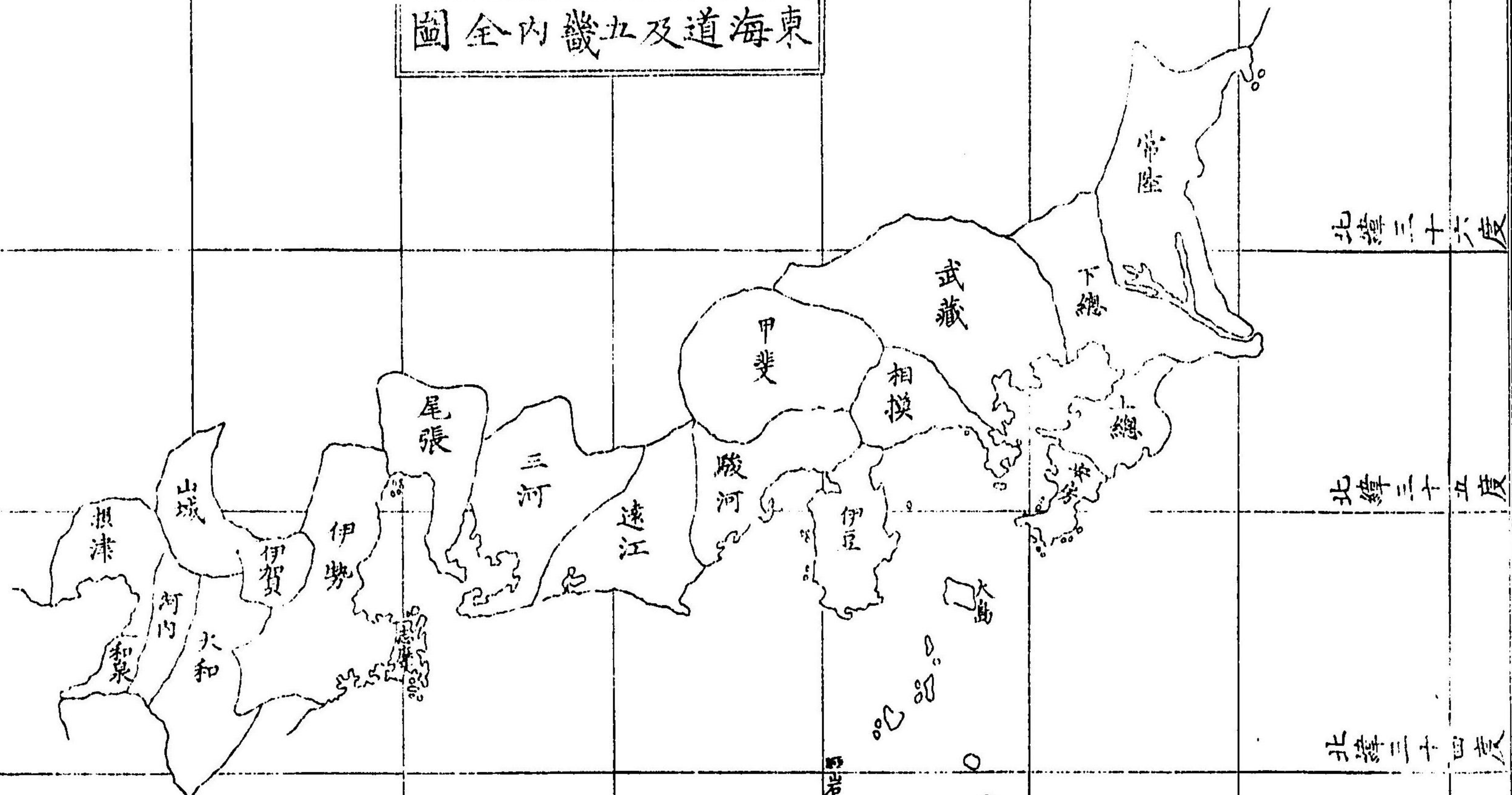
神武天皇ノ時ハ、國造、縣主ヲ置キ玉フ、中古隋唐ノ制度ヲ用ヒ、文武百官ヲ設ケテ、各州ニ守介ヲ置キ、又軍團ノ法ヲ造リ、不虞ノ備兵トナス、源平二氏起リテヨリ、守介ノ權漸ク衰ヘ、諸國ノ兵士大凡ソ、二氏ニ服從ス、賴朝總追捕使トナリテヨリ、國司ニ守護ヲ置キ、莊園ニ地頭ヲ設ケ、稍々封建ノ勢ヲナス、足利氏ニ及ヒ、功臣將士ヲ封シテ、全ク封建ノ制

定マレリ、

織田豐臣德川ノ諸氏、法制異同アリト雖モ、大略相類似セリ、

明治元年、朝政維新ニテ、封建ヲ廢シ、郡縣ノ制更ニ復古セリ、

東海道及畿內全圖



北緯三十七度

北緯三十六度

北緯三十五度

北緯三十四度

北緯三十三度

西經六度

西經五度

西經四度

西經三度

西經二度

西經壹度

零度

東經二度

東經壹度

大八

畿内五國

山城國

此國南ハ伊賀大和西ヨリ北ハ河内攝津丹波ニ
 テ東ハ一面近江ナリ、
 地勢東ニ迫リ西ニ張ル形ナ宛モ櫛ノ如ク東西
 北ハ皆山岳故ニ山城ノ名ヲ得タリ南ハ平坦水
 田ナリ○全國八郡宇治葛野乙訓愛宕綴喜紀伊
 久世相樂ナリ、

管轄ハ京都府、○人口ハ四十六萬九千余、
 西京ハ古來平安城ト云フ往古ハ左京右京ノ辨

アレドモ、今ハ左京ノミ殘レリ、
街衢端正、九條ニ分レ、平坦砥ノ如シ、京中ヲ、洛中
ト云ヒ、京外ヲ、洛外ト云フ、街中、四ツノ大橋アリ、
三條、四條、五條、荒神口ナリ、
京都府廳ハ、二條ニアリ、人口ハ三十七萬余、
伏見ハ、豐臣太閤、城ヲ築ク處ニテ、遺趾今尚存ス、
有名ノ神社巨刹ハ、加茂、北野、八幡、貴船、仁和寺、大
徳寺、金閣寺、銀閣寺、
東山ニハ、南禪寺、祇園、清水、阿彌陀カ峰、
有名ノ高山勝景ハ、東北ニ比叡、鞍馬山、西北ニ月

ノ輪、愛宕山、麓ハ高尾、嵐山、
嵐山ハ、櫻ノ名所ニテ、都鄙ノ人民、快樂群聚ノ公
園ナリ、
有名ノ大河ハ、加茂、宇治、大堰、木津川ナリ、
宇治川ハ、近江ノ琵琶湖ヨリ、流出シ、宇治、伏見ヲ
過キテ、淀ニ入ル、
加茂川ハ、比叡山ヨリ發シ、加茂ヲ過キ、京都ヲ貫
キ、鳥羽ニ行キテ、桂川ト合流ス、
大堰川ハ、又桂川ト云、丹波ヨリ來リテ、淀ニ入ル、
淀川ハ、四川合集ノ、大河ナリ、

八幡ハ南ニ鳥羽ハ北東ニ竹田西ハ山崎
泉涌寺ハ西鴨ニテ歴代天皇ノ梓宮ヲ歛メ葬ル
所ナリ
物産ハ白川石ニ宇治ノ茶筍松茸糸織物縮緬塗
物錦金襴

此國ハ桓武天皇延暦年間ニ皇都ヲ此地ニ定メ
玉ヒ山背ノ名ヲ改メテ山城ト云フ
保元年中崇徳上皇復祚ヲ計リテ白河殿ニ據リ
玉フトキ後白河天皇源ノ義朝平ノ清盛等ヲシ
テ之ヲ攻メ戰ハシム本邦内亂ノ權輿トナリ

平治中ニ源ノ義朝反ス清盛討テ之ヲ平ク之ニ
因テ平氏ノ權日ニ熾シナリ
治承中ニ源ノ頼政以仁王ヲ奉シテ平氏ヲ傾シ
テ計リ宇治河ニ於テ戰爭スルトキ源軍大ヒ
ニ敗ル爾後諸源蜂起シテ頼朝及ビ義經範頼等
平氏ヲ討テ亂ヲ平ク
承久中ニ後鳥羽上皇兵ヲ遣ハシ鎌倉ヲ滅シト
ス事泄レテ北條義時遂ニ上皇及ビ順徳天皇ヲ
海島ニ徙シ玉フ
後醍醐天皇ノ時北條高時ヲ討セントシ事露レ

高時帝ヲ、隱岐ニ移ス、既ニシテ、京ニ還リ玉フト
雖モ、足利尊氏、反ヲ謀リ、闕ヲ犯シ、天皇復々望塵
ス、新田義貞、尊氏ト、大ヒニ戦争アリテ、天皇、大和
ニ幸キシ玉フ、是レヨリ、南北兩朝ト分レタリ、
南北兩朝、相分ル、五十余年、北朝ノ、明德三年ニ
至テ、兩朝共和ヲナセリ、
應仁中ニ、細川勝元、山名持豊、輦下ニ戦ヒ、京師大
ヒニ亂ル、叙テ大内、三好、朝倉等ノ戦争アリ、
織田信長、京師ニ入リテ、諸賊皆追レ、輦轂初メテ、
平安ナリ、

信長明智ニ弑セラレ、豊臣秀吉、明智ヲ、山崎ニ討
チ、亂ヲ平ク、伏見ニ城ヒテ、居守セリ、

徳川氏、將軍ノ權ヲ、握ルニ及ビ、皇室ノ典例、漸ク
復古ス、

孝明天皇ノ時、毛利氏、勤王ノ故ヲ以テ、徳川氏ト、
繫隙ヲ生ス、

今上皇帝、明治元年ニ、徳川慶喜、職ヲ辭シ、位ヲ退
ク、大政復古、皇威萬天ニ輝クリ、

大和國

此國、南方紀伊ニ斗入シ、東ハ伊勢ニ、西河内、北一

方ハ伊賀山城地形南北長ク東西短シ東ニ向ツテ、凹字ヲナセリ、

全國十五郡吉野山邊宇智廣瀬葛上葛下平郡忍海、式上式下、添上、添下、宇陀、高市、十市ナリ、

管轄ハ奈良縣、人口ハ、三十四萬七百人、

奈良ハ、一ニ南都ト云、元明天皇以降ハ、七十年余、

皇居ノアリシ所ナリ、

全國、山岳多キ内チ、南ニ聳ヘテ、大峰アリ、一ニ金山ト

ス、東北ノ方ハ、三笠山、初瀬ニ、春日山、東ノ境ハ、大

臺山、國見ニ、高見山、西ノ境ニ、葛城、二上山、南ニ離

レテ、多武ノ峰、又漸々南ミ、地藏岳、大日岳ニ、釋迦

カ岳、

吉野山ハ、滿山櫻花ノ名所ニテ、

後醍醐天皇行宮ヲ設ケ玉ヒシ以降ハ、五十余年

ノ行在所、古跡今ニ尚ヲ存ス、

畝傍山ハ、高市郡ニテ、神武天皇ノ陵キアル處ナ

リ、

吉野川ハ、大臺山ヨリ發シ、紀伊ニ入テ、紀ノ川ト

ナル、

天ノ川ハ、金峰山ヨリ出テ、十津川トナリ、南流シ、

紀伊ニ入テ、成川トナル、

大和川ハ、奈良、龍田、初瀬、廣瀬ノ、諸水ヲ聚メ、河内ニ流ル、大河ナリ、

有名ノ社寺、春日ノ社ニ、東大寺、興福寺ニ、西大寺

東大寺ニハ、金銅ノ大佛アリ、世ニ奈良ノ大佛反

聖武天皇ノ、建立ナリ、

郡山高取ハ、國中ノ小都會ナリ、

物産ハ、奈良、晒布、油、烟、墨、吉野漆ニ、吉野葛粉、

此國ハ、神武天皇、日向ヨリ東征シ玉フ、其項ニ長髓彦及

ヒ八十梟帥ノ、諸賊ヲ平ゲ、此地ニ來リテ、

皇居ヲ檀原ニ作ラセ玉フ、

用明天皇ノ時、蘇我ノ馬子、佛法ヲ信シテ、物部ノ

守屋ト戰爭ス、守屋岳ハ、ソノ遺趾ナリ、

弘文天皇ノ時、大海人ノ皇子、兵ヲ吉野ニ興シ、帝

ニ代リテ、位ニ即ク、是ヲ壬申ノ亂ト云、

治承ノ亂ニ、南都ノ興福、東大、兩寺、頼政ヲ援ケテ、

兵ヲ舉グ、平ノ重衡、攻テ之ヲ討シ、

後醍醐天皇ノ時、大塔ノ宮、此地ニ潜匿シ、壘壁ヲ

吉野ニ築キテ、兵ヲ集ム、城陷リテ、親王、高野ニ遁

ル

戰國ノ時、松永久秀、三好長縁トノ戰争アリ、
豊臣氏ノ時、此地ヲ以テ、弟秀長ヲ封ス、

徳川氏ノ末年、浪士相集テ、天誅黨ト號シ、頻リニ
尊攘ノ説ヲ唱ヘ、五條ノ縣令ヲ殺シ、高取ヲ攻テ、
騷擾ス、近國ノ兵來リ討テ、之ヲ平ク、

河内國

東ハ大和南紀伊西ハ攝津和泉ニテ、地勢南北長
ク東西狹マシ、形チ宛モ、圭角ナリ、
全國十六郡、茨田、澁川、讚良、交野、若江、大縣、石川、丹

南、丹北、錦織、八上、高安、安宿、志紀、古市、河内ナリ、
管轄ハ和泉ノ堺縣、○人口ハ、二十一萬四千九

百人、
全國、山岳連續ス、金剛、千早ハ、東南隅、九重、藏王、紀
ノ見峠ハ、西南隅、其他二上高安、龜瀨、北條ノ、諸山

アリ、
天野川ハ、天野山ヨリ發シ、狹山ノ池ニ入リ、又流
レ出テ、大和川ト合流ス、

大和川ハ、大和ヨリ來リ、國ノ中央ヲ横截ス、
狹山ノ池ハ、崇神天皇ノ時、此地ニ水ノ乏キヲ憂

ヒテ作セ玉ヘリ

物産ハ河内木綿ニ金剛沙茶烟草ト道明寺粉
此國後醍醐天皇笠置ニ幸キシ玉フ片楠正成勤
王ノ師ヲ興シ赤坂ニ城ヒテ東兵ト戰爭ス
千早モ亦正成ノ古戰場ナリ
織田氏ノ時三好康長高屋ニ據リテ大坂ト應援
ス信長討テ之ヲ平ズ
松永久秀信貴ニ據テ反スル片信長子信忠ヲ遣
ハシ之ヲ攻メ久秀敗レテ自殺セリ

和泉國

地形舟ヲ歌ツ如ク東南ハ河内紀伊ニシテ北ハ
攝津ニ西ハ海ナリ

一國四郡和泉泉南日根大鳥

管轄ハ堺縣 ○人口ハ二十萬余

縣廳ハ大和川ノ河口堺ニアリ此地往古ハ外國
ト交易繁華ノ港ナリ

大和川ハ諸水合流大河トナリテ堺ノ浦ニ入ル

岡田川津田川大津川ハ皆西流シテ海ニ入ル

山ノ高キハ妙見山葛城峰牛瀧嶺ノ尾山ナリ

仁徳天皇ノ陵キハ大鳥郡ニアリ

勝景ノ地ハ、吹居ノ浦、茅渟ノ海、小島カ崎、黒崎、苦
 ガ嶋、小島ノ崎ニハ、燈明臺アリ、
 岸和田ハ、國中ノ一都會ナリ、
 物産ハ、鐵砲、庖丁、打物類、白炭、花鹽、酢、撰糸、
 此國ハ、元正天皇ノトキ、河内ノ三郡ヲ割キテ、此
 地ヲ置キ五フ、
 足利氏ノ頃ハ、大内義弘之ヲ領ス、
 豐臣氏ノ時ハ、弟秀長ニ之ヲ賜ヘリ、

攝津國

地形、大靴ノ如ク、東南、山城、和泉、河内ニテ、西北ハ、

丹波、播磨ナリ、

全國十二郡ニテ、島上、島下、武庫、菟原、豐島、川邊、西
 成、東成、能勢、有馬、八部、住吉ナリ、
 管轄ハ、大坂府、○人口ハ、七十八萬九千余、
 大坂ハ、東成郡ニテ、府内ニ、鎮臺四ヶ所アリ、城高
 ク濠深シ、人家稠密、商賈繁盛ノ、大都會ナリ、
 府下、學校アリ、病院アリ、造幣寮アリ、兵學寮アリ、
 天満天神、難波ノ、三大橋アリ、
 天満宮ハ、北ノ方、天王寺ハ、南ニアリ、
 有名ノ古跡、并勝景ノ名所、若干アリ、

住吉ノ社、和田明神、楠公ノ社、清盛ノ墳、鶉越一ノ谷、二ノ谷、三ノ谷、西ノ宮、尾ヶ崎、和田ノ岬、難波ノ沖、大物ノ浦、生田ノ浦、住吉ノ浦、須磨ノ浦、須磨寺アリ、

湊川ハ、楠公戰死ノ古跡ナリ、生田川ハ、源平二氏ノ古戰場、福原ハ、平家邸宅ノ遺趾存ス、

池田川ハ、又猪名川ト云、丹波ヨリ來リ、尾ヶ崎ニ入ル、池田伊丹ハ、杜康ノ名所ナリ、淀川ハ、山城ヨリ來リ、河口ニ派ニ分ル、本流東ヲ

環リ、大坂ヲ過キテ、海ニ入ルヲ、安治川、木津川ト云、支流、西ニ流ルヲ、中津川、神崎川ト云、界川ハ、播ト攝トノ間ニアリ、

武庫川ハ、武庫山ヨリ出、有馬川ハ、有馬山ヨリ流レ、宿川、津戸川ハ、六甲、摩耶ノ山間ヨリ來ル、天保山ハ、安治川ノ河口ニアル小丘ニテ、砲臺アリ、又燈明臺アリ、

御影山ハ、北ノ方、名石ノ出ル處、摩耶ノ山ニハ、布引ノ瀧、有馬ノ山ニハ、溫泉アリ、此ノ外、有名ノ諸山ハ、三國山、武甲山、甲山、六甲山、

二青原山アヲノ標サカガ岳、神峰、根本山、

大坂ヨリ、山城へハ、河蒸氣、井ニ夜船アリ、晝夜往還、絶間ナシ、

神戸ニハ、鐵道アリ、燈臺アリ、兵庫縣廳アリ、

神戸ハ、五港ノ一ニシテ、外國ノ人、居留多ク、交易繁華ノ良港ナリ、

物産ハ、御影石ニ、池田炭、伊丹酒ニ、藤筵、真田織ニ、一閑張ナリ、

此國、古名ハ、浪花ト云、又難波トモ書ルセリ、神武天皇、東征ノ時、初テ御艦ヲ、著シ玉フ處ナリ、

仁徳天皇、難波ニ都シ玉ヒ、宮殿ヲ卑フシ、萬民ヲ

富マシ玉フ、天皇、高臺ノ御詠アリ、又百濟ノ王仁、

梅花ノ歌ヲ獻ス、

治承中ニ、清盛都ヲ、福原ニ移シ、後又舊都ニ復ス、

後醍醐天皇ノトキ、正成、賊軍ヲ、天王寺ニ破ル、足

利尊氏、闕ヲ犯ス、正成、義貞、之ヲ討テ、大ニ豊島ニ

敗ル、尊氏、再ヒ兵ヲ舉ケ、犯シ來ルル、正成、遂ヒニ

湊川ニ戰死シ、義貞敗レテ、京ニ還ル、

織田氏ノキ、本願寺光佐、石山ニ據守ス、信長之ヲ

攻メテ、利アラズ、

豐臣秀吉、天下ヲ定ムルニ及ンテ、大ヒニ石山ニ
城ク、之ヲ大坂ノ城ト云、

秀頼、徳川氏ト隙ヲ生シ、東軍之ヲ圍ム、城陷リテ、
豊臣亡ブ、徳川氏、松平忠明ヲ、此地ニ封ジ、後忠明
ヲ、移封シ、城代ヲ置キ、之ヲ守ラシム、

天保年中、大鹽平八郎、亂ヲ興シテ、市廳ニ逼マル、
城代ノ兵、之ヲ討チ、賊敗レ、大鹽自刃ス、

安政ノ季年、徳川十四世ノ將軍、大軍ヲ率ヒテ、毛
利氏ヲ討ツル、大坂ニアリ、軍半ハニシテ、將軍薨
ジ、大軍東シニ還ル、

十五世ノ將軍、職ヲ辭シ、身ヲ退ケ、大政復古、四海
一統ス、

畿内五國



北

南

西

播磨

丹波

攝津

山城

大和

河内

和泉

紀伊

海内丘園

母



豐積千錢

皇國地誌要

大正十一年		東京	
大正	十一年	東京	行
三	第	冊	號
二	冊	四	冊

特31
484

表

022450-001-7

特31-484

皇國地誌要 卷之1, 2

西坂 成一/編

M8

ADB-0106

